

令和7年度仙台市身体障害者レクリエーション教室・市内散策教室 「天文台にいてみよう！」を実施しました

令和8年3月13日

法人本部・事務局

令和8年3月13日（金）、令和7年度仙台市身体障害者レクリエーション教室・市内散策教室「天文台にいてみよう！」を開催しました。本教室は、公共交通機関や公共施設のバリアフリー状況を参加者の皆様と一緒に確認しながら、日々の楽しみづくりや外出・交流の機会を広げることを目的としています。今回は22名と、多くの方にご参加いただきました。

集合は仙台駅前バス停とし、タケヤ交通のバスを利用して移動しました。乗降の際には、参加者の方が安心して乗り降りできるよう、乗降口にステップをご用意いただくなどの配慮をいただき、安全に移動することができました。

仙台市天文台では、プラネタリウムを鑑賞しました。誕生月の星座や仙台の星空など、身近なテーマを取り上げた内容で、初めての方でも楽しめる上映でした。また、字幕表示や、手話通訳者のためのライトの設置など、参加者全員が安心して鑑賞できるよう、天文台の皆様にも多くのご協力をいただきました。自由時間には、展示の見学やお土産の購入、軽食を楽しむなど、思い思いにゆったりと過ごしていただきました。

参加者の皆様からは、「ひとりで参加したけど、ほかの参加者の方と一緒に見学し、楽しい時間が過ごせました」「次はひとりでも来てみたいです」「星空を眺めるのがこれから楽しくなります」等の感想が寄せられました。

今後も、障害のある方の外出のきっかけづくりや交流の場となるような企画を計画してまいります。

